

日本人女性初！当社代表取締役社長・次原悦子の 国際 PR 協会 プレジデント（会長）就任が決定



株式会社サニーサイドアップグループ（本社：東京都渋谷区）の代表取締役社長である次原悦子が、国際 PR 協会（International Public Relations Association、以下「IPRA」）のプレジデント（会長）に就任することが決定しました。次原は 2019 年にボードメンバーに初選出された後、3 年連続でボードメンバーとして活動。今回、日本人女性で初めてプレジデントとして選出され、任期は 2022 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日の一年間となります。

IPRA（本部：イギリス、設立：1955 年）は、国際連合からも正式な認定を受けている世界規模の PR 協会です。設立から半世紀以上にわたり、PR に関する論理・実務・技能の全世界的な向上を目的とした活動を実施。今では世界 100 カ国以上の PR 会社を始めとした企業が加盟しており、PR 業界において最も権威のある団体として知られています。

また、同協会が 1990 年に創設し、世界の優れた PR プロジェクトを表彰する「ゴールデン・ワールド・アワーズ」は、毎年世界中からエントリーが寄せられる、PR 業界を代表するアワードの一つとなっています。

理事会を構成するボードメンバーは、世界各国を代表する PR 会社・広告会社から選ばれた合計 19 名（2021 年現在）で構成されており、次原はボードメンバーの中で唯一の日本人です。

今後、次原は世界の PR 業界を牽引するボードメンバーをまとめるプレジデントとして、「CONNECT」をテーマに活動。次原およびサニーサイドアップグループが各国の PR 会社を繋ぐ“ハブスポット”となり、企業や個人同士のネットワークを広げていくこと、そして IPRA の世界的な認知度向上を目標に一年間活動をしてまいります。

世界を繋ぐ「たのしいさわぎ」に是非ご期待ください。

IPRA 公式 HP：<https://www.ipra.org/governance/board/members/>

※2022 年の正式なボードメンバーは後日発表予定です